

火薬(花火)・化学薬品の管理強化のお願い



国内で爆発物関連事案が相次いで発生

H30	愛知県 名古屋市	19歳 男性	TATP(※)等を所持
H28	岐阜県 多治見市	37歳 男性	TATPを製造
H28	栃木県 宇都宮市	72歳 男性 (自爆で死亡)	家庭用花火を用いて 爆発物を製造した可能性

少年が高性能爆薬を自作し公園で所持

「興味本位でインターネットを見て作った」と供述

祭りの最中に爆発
負傷者複数あり

※ TATP…感度が鋭敏で威力が大きい爆薬。市販品で製造可能であり、2015年のパリ同時多発テロ等でも用いられた



市販品で強力な爆弾が製造可能



- リュックで持ち運べる量の爆薬を大型バスに仕掛け、爆発させた実験画像です
- 爆薬は、手製爆弾のTATPと同程度の威力を有する物を用いています



特に注意を要する薬品(※)など

※ 組み合わせによってTATPなどの手製爆薬が製造されるもの

- 火薬類** 家庭用花火、産業爆薬等
- 劇物類** 硫酸、塩酸、過酸化水素(ハイポールや漂白剤)、硝酸、塩素酸カウム、塩素酸トリウム
- 薬品類** 尿素(肥料等)、硝酸アンモニウム、アセトン(除光液)、ヘキサミン、硝酸カウム



火薬(花火)・薬品販売時には警戒を

- ① **火薬(花火)や薬品販売時の身分確認(※)をお願いします**
※大量購入者等不審であると感じた場合や毒劇物等法律により義務付けられている場合など
- ② **不審な購入者が来店した場合は通報して下さい**
- ③ **不審物発見時には安全を確保の上通報して下さい**

皆様のご協力をお願いいたします

